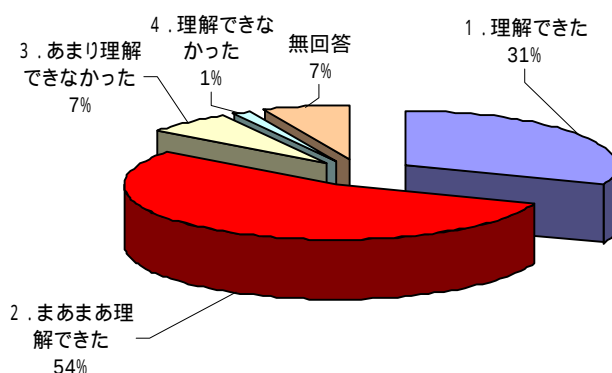


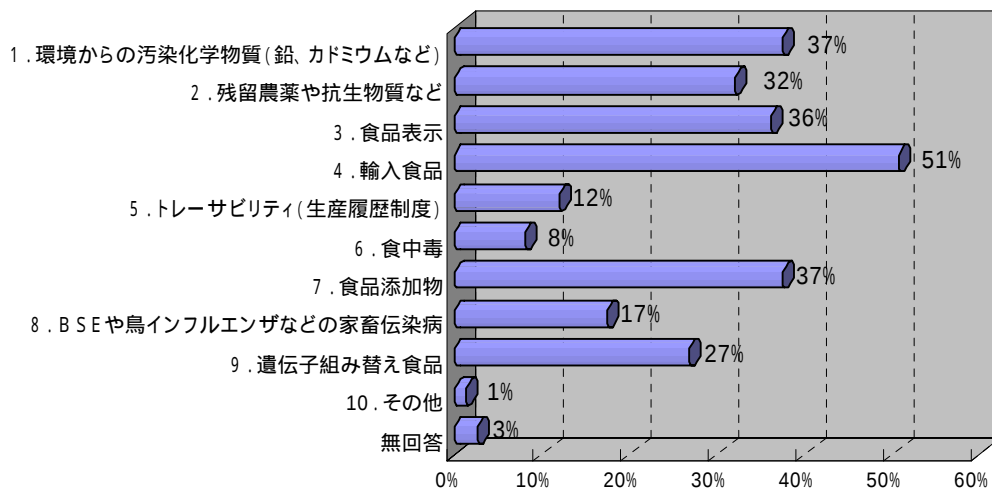
食品の安全・安心リスクコミュニケーション（長崎地区）アンケート結果

アンケート回答者総数 75 名

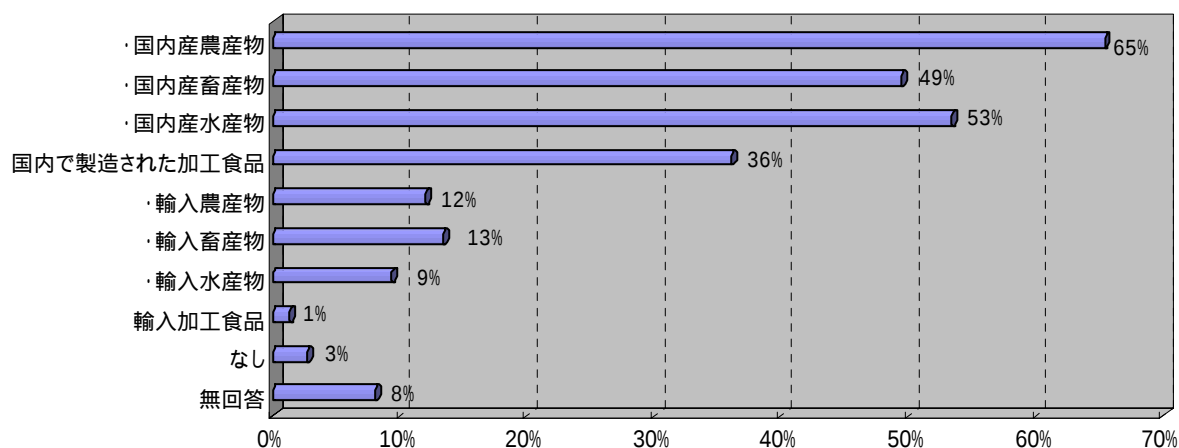
本日の「食品の安全・安心」リスクコミュニケーションの内容について、理解できましたか（1つだけ○をつけてください）



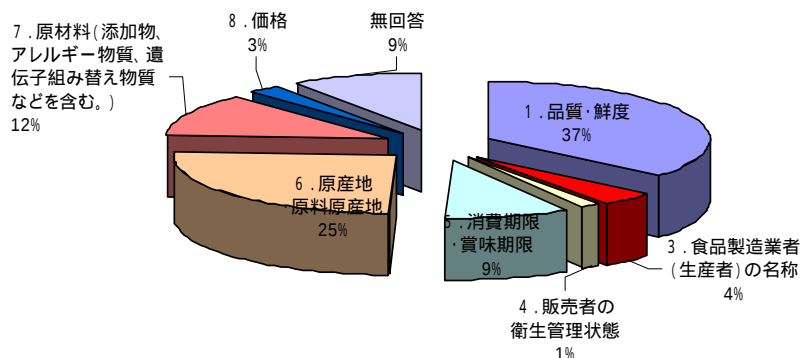
「食品の安全・安心リスクコミュニケーション」で今後取り上げてもらいたいテーマは何ですか。（選択肢から3つまで回答。数字は回答総数に対する割合。）



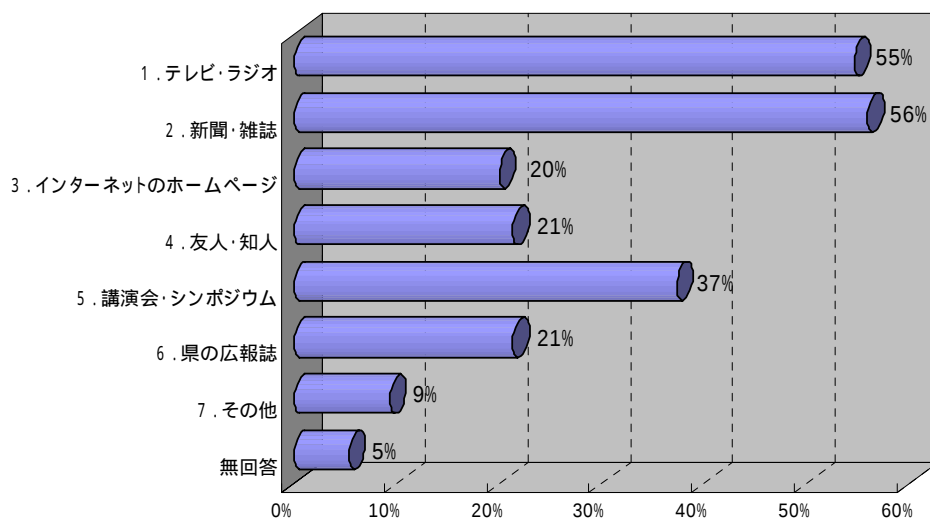
国内に流通する食品のなかで、安全性が高いと感じているものはどれですか。（複数回答可。数字は回答総数に対する割合）



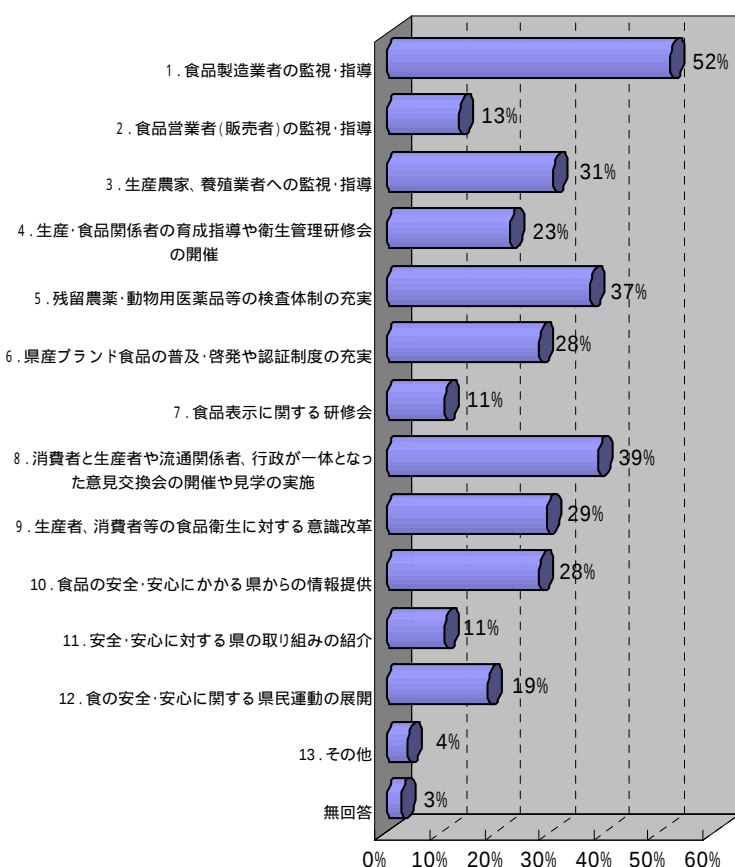
食品を購入するときに、最も考慮することは何ですか（1つだけ○をつけてください）



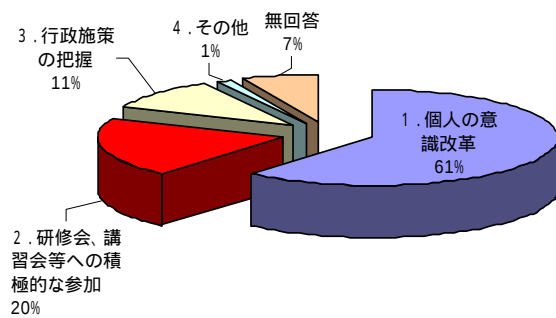
食品の安全・安心に関する情報を主にどこから入手しますか。（複数回答可。数字は回答総数に対する割合。）



食品の安全・安心に関して、行政に今後取り組んでもらいたいことは何ですか。（複数回答可。数字は回答総数に対する割合。）



食品の安全・安心対策として県民に必要なことは何だと思えますか（１つだけ○をつけてください）。



<その他意見>

- ・意見交換の時間が短い。せっかくのリスクコミュニケーションなのだから。
- ・意見交換会なので、ディスカッションの時間を多く設けてほしい。
- ・意見交換会はあと 30 分時間があればと思う。
- ・質問用紙は時間的に短い休憩中では慌しい。回収していただいた方がいい。
- ・時間配分を考えた方がいいのでは。
- ・パネルディスカッション形式をとっているのに、全くディスカッションになっていない。落胆した。
- ・パネラーが多すぎ。話してもわからないような話は無駄では（残留農薬の検査のやり方など）。今まで何検体調査して違反がどのくらいあったかの方が知りたい。
- ・食品環境検査センターの方の話は長すぎだし、専門的すぎ。
- ・登録外とか適用作物とか、専門用語が多すぎて理解しづらい方が多かったのではないかな。もう少し平易なことばで話さないと、せっかくの機会なのに理解できない人の割合が多いのでは。
- ・全部自己責任。他人に責任をなすりつけるような今の世の中が間違っていると思う。